

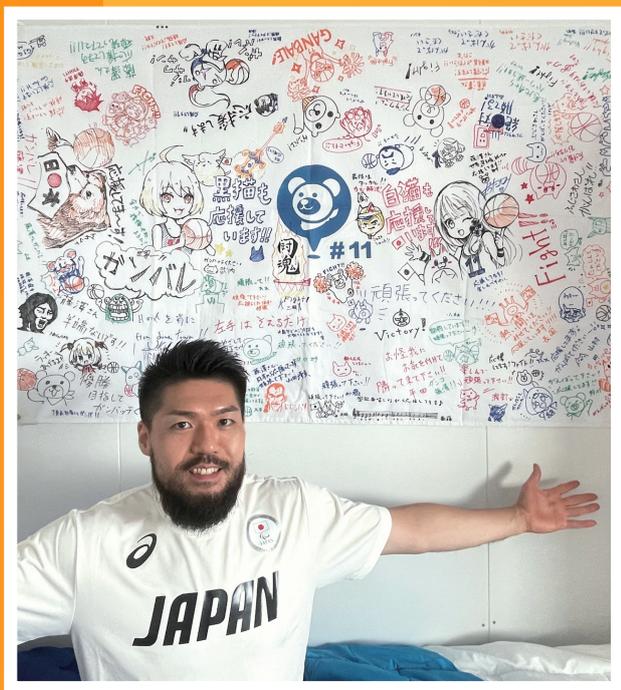


Nagano
Adapted Sports Association

ぎょうかい

スポーツ協会だより

Nagano Adapted Sports Association



き じ 記 事

- ^{とうきょう}東京 2020 ^ふパラリンピックを ^{かえ}振り返って
- ^{れいわ}令和 3 年度 ^{ねん}長野県 ^な障がい者 ^のスポーツ ^{しや}指導員 ^{しどういん} (初級) ^{しよきゆう}
- ^{ようせいけんしゅうかい}養成研修会
- ^{だい}第 21 回 ^{かいぜんこくしやうがいしや}全国障がい者 ^{たいかい}スポーツ大会 ^{ちゆうし}が中止となりました
- ^{たいけんかい}パラソフトボール体験会について
- ^{あた}新しい ^{せいさく}バيسキーを製作しました
- ^{だい}第 18 回 ^{かいな}長野 ^が車いす ^のマラソン大会 ^{たいかい}・ ^{こうえんかい}アスリート講演会について

2021.12
vol.49 ^{ごう}号

とうきょう 2020 パラリンピックを振り返って

東京 2020 パラリンピックで大活躍した陸上の堀越選手と車いすバスケットボールの藤澤選手（共に長野市出身）、北京パラリンピックで男子車いすバスケットボールのヘッドコーチを務めた奥原さんに今回のパラリンピックについて貴重なお話を聞くことができました。

ほりこし ただし
堀越 信司 選手

しかくしょう どう かくとく
視覚障がいマラソン 銅メダル獲得



Q どのような気持ちでパラリンピックに臨みましたか。

A 東京パラリンピック開催が決まった 2013 年から、東京パラリンピックでのメダル獲得を目標に日々競技に取り組んできました。ここに至るまで悔しい思いをしたり、理不尽な思いも多くしてきました。今年に入ってからも故障に苦しんだ時期もありましたが「東京でメダルを獲得する」という強い思いを持って諦めずに走り続けてきました。今回、多くの方に支えていただきその目標を達成することができたことを非常に嬉しく思うとともに、支えてくださった全ての皆様に心から感謝しております。メダルを手にした瞬間、これまでの色々な思いが報われた気がしました。

Q メダルを獲得した時の気持ちや思いを教えてください。

A レースに至るまで、またレース中もブレずに自分を貫き通した結果、メダルに手が届きました。レースを通し、改めて信念を貫き通すこと、愚直に取り組むこと、そして諦めない・投げ出さないことの大切さを学びました。

Q 今後について、抱負などを教えてください。

A 次のパリパラリンピックは 3 年後。今回手が届かなかった、銀メダル・金メダルを意識しながら 3 年間しっかりとトレーニングを積み、パリでいい走りをする事で皆さんへの恩返しができると思います。信念を持って頑張りますので、引き続きご声援をよろしくお願いいたします。



※ 10 月 21 日に行われたスポーツ栄誉賞表彰式

堀越 信司 選手 プロフィール 男子マラソン（視覚障害）

長野市出身。生まれて間もないころに病気により右眼球を摘出。左目の視力は 0.03。

小学生の時は水泳をしていたが、中学から陸上を始める。

北京パラリンピックから 4 大会連続出場をしており、ロンドンパラリンピック 5,000 m で 5 位、リオパラリンピックではマラソンで 4 位。今回の東京 2020 パラリンピックで銅メダルを獲得。

ふじさわ きよし
藤澤 潔 選手

だんし くるま
男子車いすバスケットボール

ぎん かくとく
銀メダル獲得



Q どのような気持ちでパラリンピックに臨みましたか。

A 間違いなく集大成になるし、自分の持てる力全てを出し切ろうと思っていた。大会中に一つでも後悔が残るような事はしなくなかったので、自分のパフォーマンス発揮に必要な準備と向き合い続ける強い気持ちで臨んだ。

Q メダルを獲得した時の気持ちや思いを教えてください。

A とても言葉では言い表せない夢のような気分だった。ここまで諦めなかった自分、とことんやった自分が誇らしい。信じられないくらい、もの凄いことをやり遂げたチームを誇りに思う。とても幸せな大会だった。

Q 今後について、抱負などを教えてください。

A 日本代表として区切りがついた。思い残すことはないが、アスリートとしての進退はゆっくり考えていきたい。



※ 10月21日に行われたスポーツ栄誉表彰式

藤澤 潔 選手 プロフィール 男子車いすバスケットボール

長野市出身。5歳の頃にとび箱から落ちて下半身麻痺となる。中学生で車いすバスケットボールを始め、2016年のリオデジャネイロパラリンピックで代表に選ばれる。今回の東京2020パラリンピックを合わせ、2大会連続出場。

リオパラリンピックでは9位、東京2020パラリンピックで初めて男子日本代表チームとして銀メダルを獲得。

おくはら あきお
奥原 明男 さん

くるま
車いすバスケットボール

だんし にほんだいひょう
男子日本代表

もと
元ヘッドコーチ



Q 今回の東京パラリンピックでは、車いすバスケットボール男子が銀メダルを獲得しました。まず、これについてご感想をお聞かせください。

A 素直に嬉しかったです。(藤澤選手について) 教え子とっていいかわからないけど、後輩が銀メダル獲るのは誇りに思います。すばらしい活躍をしていました。試合途中で出てきて、一番大変なところでも自分の役目をしっかり果たして、いいシュートも打っていたし、いいディフェンスもしていました。彼らしい良いプレーが沢山出ていたので凄く良かったと思います。

Q 車いすバスケットボール男子・女子の活躍を見てどのように感じましたか。

A 男子は予想以上にすごかったです。ベスト4に入れば良いかなと思っていましたが、ディフェンスが機能すると、高さがなくても戦えるんだってことを示してくれました。日本のローカルチームなどにも、そういったプレーをすれば勝てるということを示してくれました。車いすバスケットボールらしいバスケットボールをしてくれたかなと感じました。

Q 大会期間中や大会が終了してから代表選手などと話をしましたか。

A 私が北京パラリンピックヘッドコーチのときに初めて選んだ、宮島徹也選手からは「あのとき奥原さんが初めて選んでくれたおかげで今まで頑張ることができた」と電話がありました。藤澤選手にも決勝戦が終わった後に「かっこよかったよ」と連絡をしたら「ありがとうございます」と連絡が来ました。選手から連絡が来るととても嬉しいです。京谷ヘッドコーチとは試合前などに連絡を取っていました。決勝のアメリカ戦の前には、「明日頑張れよ、アメリカと日本は似たディフェンスをするチームだが、精度は日本の方が上だ」「気持ちさえ負けていなければいけるよ」と声をかけました。

Q 藤澤選手との思い出話などありますか。

A 長野 WBC (※) に加入した時から、藤澤選手には、とにかくボールをもらったら「キャッチアンドシュート、距離をつめてうたない」というシュートを常に練習させていました。ゲームでもいいシュートを打っていたのでそれは凄く嬉しく思いました。ゲーム中コート内で皆に声をかけて指示出したりと、信頼されたプレイヤーになっているんだなと感じました。本当にいい選手に育ってくれたと思います。

※長野県の中信地区で活動している車いすバスケットボールクラブ

Q 東京パラリンピックをきっかけにパラスポーツに興味を持った人、始めたいと思う人にメッセージをお願いします。

A 「スポーツは楽しいよ」ということを伝えたいです。スポーツは自分を強くしてくれます。生活の環境を考え変えていく自主性、仲間との協調性、大事な要素が沢山含まれていると思います。いろんな困難は出てくるけれども「なんでだろう」と真剣に考え、解決するために何をしたらいいのだろう、何が悪かったのだろうと自分と向き合うことができると思います。頑張っている人の周りには応援してくれる人も沢山集まってきます。そして支えてくれます。東京 2020 パラリンピックをきっかけに障がい者スポーツに興味を持ってくれた人たち、障がい者、障がい児、それを支える親御さん、学校の先生などに自分たちができていることを考えていただいて、変わってくれることで障がい者スポーツも変わっていくのかなと思います。

夢や目標をもつ事は大切です。目標を達成するために今何をすべきか、どう時間を過ごすかを考える事が大切になります。それを考える事も楽しいものです。まずはいろんな事にトライして自分にあったスポーツを見つけてみましょう。



奥原 明男さん プロフィール

高校2年の時にオートバイ事故で脊髄を損傷し、車いす生活に。

1983年初めて全日本車いすバスケットボールチームに選抜されて以降、パラリンピックを始め、数々の大会で活躍。1998年長野パラリンピックでは、スレッジスピードスケート競技に出場し、2種目でメダルを獲得。北京パラリンピックでは、車いすバスケットボール男子日本代表チームのヘッドコーチを務め、7位入賞を果たす。現在も車いすバスケットボールの社会人チーム長野WBCで現役選手、信州大学車いすバスケットボール部ゼロズのコーチとして活躍を続けている。

令和3年度

しょきゅうしょう
初級障がい者スポーツ指導員
 しょうせいけんしゅうかい
養成研修会

しや
 しどういん



令和3年7月10・11日(土・日)、31日・8月1日(土・日)の4日間、長野市の長野県障がい者福祉センター(サンアップル)において、初級障がい者スポーツ指導員養成研修会を開催しました。

今回は、新型コロナウイルスに対して、感染予防のために手洗い、アルコール消毒、マスク着用、定期的に換気を行うなど徹底した感染防止対策を講じ実施しました。

障がい者スポーツの意義と理念、障がいの理解、安全管理、障がいに応じたスポーツの工夫・実施、障がい者との交流など障がい者スポーツに関する様々な講義・実技を行いました。

今年度は23名の方が受講を修了し、初級障がい者スポーツ指導員の認定を受けました。修了された皆様、障がい者スポーツの振興と発展のためご協力をお願いします。



第21回全国障害者スポーツ大会(三重大会)が中止となりました

令和3年10月23日(土)～25日(月)に開催が予定されていた、第21回全国障害者スポーツ大会「三重とわか大会」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

来年は10月29日(土)～10月31日(月)に栃木県で第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が開催される予定です。

ちてきしょう しゃ たいけんかい
知的障がい者パラソフトボール体験会

2028年に長野県で開催予定の第27回全国障害者スポーツ大会に向けて、選手の発掘などを目的に体験会を開催しています。4月から9月の体験会には多くの方に参加していただきました。

10月から来年の3月にかけても体験会を開催しています。年齢や性別は関係なく、初心者の方も大歓迎です。

会場は、駒ヶ根市にある丸塚グラウンド(A)・赤穂高校第2グラウンド(B)・駒ヶ根市内体育館(C)・中沢農村広場グラウンド(D)を使用して行います。(会場は開催日によって変わります)

申し込み方法は、当協会ホームページ内の「ソフトボール体験会」をご確認頂くか、QRコードを読み込んでお申し込みください。

申し込み QR コード



※日時及び会場は変更となる可能性があります。

詳細につきましては、ホームページをご確認頂くか、荻野・福村ディレクター・加藤コーディネーターへ電話かメールにてご確認ください

2028年開催(内々定) 第27回全国障がい者スポーツ大会 長野県大会に向けてパラソフトボール発掘中!

参加者募集中!

知的障がい者
パラソフトボール体験会

(日時・会場) : 令和3年 10月11日(月)、24日(日)
 会場 アルプス球場 D 中沢農村グラウンド
 集合:13:00 体験会13:30 集合:9:15 体験会9:30~
 11月21日(日)、27日(土) (伊那市ソフトボールコート)
 会場 (B 予定) (伊那市美幸すまスポーツ公園運動場)
 12月19日(日)
 会場 (C 予定)
 令和4年1月16日(日)
 会場 (C 予定)
 2月20日(日)
 会場 (C 予定)
 3月20日(日)
 会場 (C 予定)

初心者大歓迎

10月11日
 雨天中止 ☔

※会場 : A)丸塚グラウンド B)赤穂高校第2グラウンド
 C)駒ヶ根市内体育館(その他施設へ4人〜5人1組の参加) D)中沢農村広場グラウンド
 ※午後1時集合 午後1時30分から午後3時30分まで体験会
 ※日時及び会場は、変更する場合があります。(詳細は下記にご連絡ください。
 ※コロナウイルス感染状況により中止となる場合があります。
 (対象者) : 障がい者(児) (知的・精神(発達)・身体)・・・年齢・性別・関係なし
 (持ち物) : グローブ (貸出があります)、タオル、帽子、飲み物など
 (参加費) : 1回/500円(定員) : なし
 ※参加される方は、必ず「参加をご希望される皆様へ」をご覧ください
 ※知的障がい者ソフトボール 運営ボランティアも募集いたします。

主催 : (公財)長野県障がい者スポーツ協会
 (Tel: 080-295-9661 / Fax: 026-295-9662)
 ★参加申し込み等連絡先 (下記へ電話かメールでお申し込み下さい)★
 ディレクター 荻野 : 080-5145-8408、福村 : 090-9620-7004
 コーディネーター 加藤 : 080-6935-1969 (nagano.dsac@gmail.com)

あたら せいさく
新しいバイスキーを製作しました

~クラウドファンディングへのご協力ありがとうございました~

本年6月から8月までの3か月間実施したクラウドファンディングにお寄せいただいた寄付金等を基に、新しいバイスキーを製作しました。

クラウドファンディングは、「障がいのある子どもたちにスキーの楽しみを」をテーマに、寄付募集サイト「長野県みらいベース」を通じて行いました。多くの個人、団体の皆様に御賛同いただき、212,000円のご寄付が寄せられたところです。

また、ながの知的障がい児者生活サポート協会様から、協賛事業の一環として10万円の助成をいただけることになりました。

これらを基に新しいバイスキーを製作しました。ご協力くださった皆様に心から感謝申し上げます。

バイスキーは、11月上旬に納品され、12月から貸し出しを始めます。これまでより大きなサイズですので、小学校高学年や中学生の皆様も乗ることができます。どうぞご利用ください。



だい かい
第 18 回

ながのくるま たいかい
長野車いすマラソン大会



令和4年4月17日(日)、第18回長野車いすマラソン大会が開催されます。
第16回・第17回と2年続けて中止となってしまいましたが、今年はたくさんの皆様にご参加いただけるように準備を進めております。

ながのくるま

たいかい

こうえんかい

長野車いすマラソン大会アスリート講演会

長野車いすマラソン大会では、大会に出場した長野県内選手の皆様が県内の学校や団体に出向き、車いすマラソンを始めたきっかけや大会参加への意気込みなどのお話や、実際に陸上用の車いす(レーサー)に乗って体験していただける講演会を開催しています。

選手が実際に乗っているレーサーも間近で見ることが出来ます。

募集期間は、令和3年12月1日(水)から令和4年6月30日(木)まで行っています。

お問合せ・申込みは、当協会までお電話ください。

【レーサーってなに?】

レーサーは、陸上競技用の車いすです。

縦長の形が特徴で、普通の車いすはタイヤについているハンドリムを握って漕いで進みますが、強化プラスチックなどでできたグローブを使ってたたくようにして進みます。

平らなところでは時速40キロ、下り坂では時速60～70キロのスピードが出ます。見た目は、とても重そうですが使っている素材によっては、7～9キロ程度に重さを抑えたものもあります。



温かいご支援ありがとうございます。

次の方々にご加入いただいております。

敬称略 50 音順・令和3年 11 月2日現在
(会員名公表可の方のみ掲載しています)

賛助会員(個人)

賛助会員(団体)

浅沼直美	佐藤佐紀	水野耕平	JAM 多摩川精機労働組合	キッセイ薬品工業株式会社
安藤貴代	佐藤則之	三村一郎	JA 長野中央会・各連合会・各県本部	共栄電工株式会社
飯田えい子	沢野正三	宮沢いく子	NPO 法人あさまハイランドスポーツクラブ	国際ソロブチミスト長野-みすず
池田純	柴田豊	宮沢武利	NPO 法人スポーツコミュニティー軽井沢クラブ	佐久ロータリークラブ
伊澤喜久子	清水久美子	宮野尾修三	飯田信用金庫	しなのメイト株式会社
伊東一雄	清水剛一	宮本憲一	一般社団法人安曇野市医師会	社会医療法人恵仁会
伊藤利博	清水広邦	村上正之	一般社団法人上市市医師会	社会福祉法人長野県社会福祉事業団
今清水康恵	霜田純子	村松保男	一般社団法人上伊那医師会	社会福祉法人ながのココニー
岩松綾香	関紘一	本木匡弘	一般社団法人木曾医師会	新光電気労働組合
内村孝英	瀬在秀雄	守屋正造	一般社団法人小諸北佐久医師会	須高建設株式会社
内山充栄	瀬戸音彦	山岸功	一般社団法人更級医師会	諏訪信用金庫
浦野憲一郎	袖山真澄	山崎芳弘	一般社団法人塩筑医師会	双信電機株式会社
遠田昭一	田上仁	山田秀光	一般社団法人諏訪郡医師会	第一生命保険株式会社長野支社
大角貞夫	高池武史	山本杉樹	一般社団法人千曲医師会	高沢産業株式会社
大月良則	竹田光一	山本英紀	一般社団法人長野県医師会	千曲アプリコットスポーツクラブ
小笠原好一	田中功一	由井正巳	一般社団法人長野県信用金庫協会	千曲川ロータリークラブ
小笠原節夫	谷川みち子	横林和俊	一般社団法人長野県理学療法士会	中外印刷株式会社
上條房人	田畑文徳	吉田勝光	一般社団法人松本市医師会	電機連合長野地方協議会
神代由紀代	土屋清文	若狭利行	医療法人林整形外科医院	長野県商工会連合会
唐江清明	土屋慶子	和田徹	上田信用金庫	長野県労働金庫
川口敏嗣	戸田智万	渡辺進	エービーシー株式会社	長野信用金庫
北島文雄	轟寛逸		岡谷酸素株式会社	長野ツーリスト株式会社
北島洋子	中沢芳江		株式会社 JTB 長野支店	長野電子工業株式会社
北田和弥	中田たか子		株式会社アイデスク	中野土建株式会社
北村淳子	中塚誠		株式会社いとう	長野都市ガス株式会社
工藤修士	永原弘康		株式会社井上	長野トンボ株式会社
倉石順子	仲俣晴雄		株式会社岩野商会	長野日野自動車株式会社
黒岩丈幸	成竹精一		株式会社エムウェブ	鍋林株式会社
監物直美	羽柴富久美		株式会社オーク製作所	日本労働組合総連合会長野県連合会
神戸正則	長谷川誠		株式会社杏花印刷	八十二システム開発株式会社
小林和照	原秀和		株式会社相模組	八十二リース株式会社
小林隆男	半田愛花		株式会社サニクリーン甲信越	半田社会保険労務士事務所
小林典子	半田直道		株式会社炭平本店	東日本電信電話株式会社 長野支店
小林春次郎	東美智子		株式会社高木酒店(酒のスーパータカぎ)	プリテストナイヤ長野販売株式会社 総務部 総務課
小林靖雄	舘沢正紀		株式会社武重商会	プレスステージ株式会社
小松弘芳 <small>(松本義塾学校 同窓会会長)</small>	藤沢広信		株式会社タヤマスポーツ	フレックスジャパン株式会社
小松昌久	町田正		株式会社電算	ベンション マ・メゾン
斎藤あや子	松尾勝永		株式会社トーエネック 長野支店	ホクト株式会社
斎藤伸次郎	松田訓広 <small>(井当の松田)</small>		株式会社ながのアド・ビューロ	北陽建設株式会社
酒井雅木	松本雄二		株式会社長野銀行	ホテル信濃路
酒井安彦	丸山雅清		株式会社ながの東急百貨店	マツイ商会有限公司
桜井一男	三澤孝義		株式会社パティ-	松本ガス株式会社
佐々木正雄	三澤拓		株式会社前田製作所	松本信用金庫
			株式会社マナテック	松本ハイランド農業協同組合
			株式会社安井建設	丸善食品工業株式会社
			株式会社ユタカ	有限会社BIGWAVE
			上伊那農業協同組合 総務企画部 人事教育課	

皆様からいただいた会費は、当協会が行う障がい者スポーツの普及・振興のための事業に活用させていただいております。引き続き変わらぬご支援をお願い申し上げます。

協会では会員を募集しています。障がい者スポーツにご理解とご協力をお願い致します。

賛助
会員

個人

3,000 円

団体

10,000 円

※当協会に対する賛助会費は、個人、法人それぞれに税法上の優遇措置が適用されます。



公益財団法人 長野県障がい者スポーツ協会

〒381-0008 長野市大字下駒沢 586 TEL: 026-295-3661 FAX: 026-295-3662

E-mail: info@nsad.or.jp URL: https://www.nsad.or.jp/